

事務局



提出期限	令和7年6月15日
調査ID	

政府統計コード	BT5P
調査対象者ID	
パスワード	

令和6年度 エネルギー消費統計調査

経済産業省 資源エネルギー庁

●この調査は、統計法(平成19年法律第53号)に基づく一般統計調査です。 ●報告された調査票は、統計目的以外には使用されず、報告された記入内容は、統計法により秘密が保護されます。事実をありのままに記入してください。

A 1	. 送付先			A2.記	人者		「記入者氏名」および「電話番号(内線番号)」は調査の お問い合わせ時に使用いたしますので記入してください。						
		送付先		「送付先」欄と同	一の場合は ください		左の欄にチェックした場合は記入不要です						
				所在地	「送付先」と同一	〒 (番地・建物	都道 府県 物名等)						
				企業名事業所名	「送付先」 と同一								
				部署名	「送付先」と同一								
-				役職名	「送付先」 と同一								
				記入者 氏名	「送付先」と同一					(中华)			
				電話			7		-	(内線)			
・以後の 詳細は)設問に対しては は左ページ(調査)	事業所 下欄の <mark>赤枠内に印字している 「調査対象事業所」について記入してくれません。 第4ページ)の「調査対象と回答数値につ 対象事業所」として印字している内容に認</mark>	ださい いて」を参照して	こください	X	例-	子代田区 中央区	所』です)	*	《修正した場合の& 修正理由からあて のにチェックして	はまる		
調査	所在地	,					但工程	所在地の開発	】移転 (西 】表記誤り 】その他-		Ξ ,		
調査対象事業所	事業所名)				作工	事業所名の	変更 表記誤り その他)の訂正 →備考欄に記入			
	法人番号(1	3桁の番号を記入してください)											
備考林	闌]						
l													

注意事項								B4.熱源									
 ・調査対象期間は、原則として令和6年度(令和6年4月1日~令和7年3月31日)の1年間です ・消費しているが消費数量を把握していない場合は、回答欄に「不明」と記入してください。消費していない燃料等については、回答欄には何も記入しないでください ・エネルギー消費量は数量(干kWh、千m³等)かつ整数(小数点以下四捨五入)で記入してください 					熱供給事業者等から熱源を購入・受入していますか。または、以下の設備で熱源を自ら発生・回収していますかいずれかにチェックしてください ・発電用ボイラ(汽力発電)、コジェネレーション、生産工程用ボイラ(「B2. 燃料消費」で燃料消費量の記入が必要です) ・排熱回収ボイラ <記入不要>												
・「調査対象事業所」が入居・使用する建物以外に、「調査対象事業所」が管理する <mark>屋外の作業・操業現場</mark> におけるエネルギー消費がある場合 (建設・操業現場、車両・船舶・設備等)は、それらを <mark>含めて</mark> 記入してください						・発電や生産工程に用いないボイラ(給湯・暖房・厨房・殺菌用等の蒸気・温水を発生するのみのボイラ) ・ヒートボンプ方式 熱源について、下欄に 記入してください											
B1.購入雷力 購2	B1.購入電力 購入した電力のうち、共同受電等による『調査対象事業所』以外への販売・払出量は除いてください										®自ら発生	主·回収量		象事業所』内で			
記入する値は、「千kWh(27000					単位	A購入・受入量	合計	発電用ボイラ・	ラ コジェネレーション 左記以外	○温水·冷水発生用 及び	□温水·冷水 発生用	E自家発電用	以外への販売・払出量
(「kW (キロワット)」や「		の値は記入しないでくれ										生産工程用ボイラ	7 27 140 737 7280871	自家発電用以外	光工//1		XX70 14山里
	単位	消費量計						蒸気	GJ								
購入電力(買電)量	f kWh							温水	GJ								
B2.燃料消費 燃料消費量のうち、車両用燃料については、以下の「車両用燃料について」を参照のうえ、記入してください	単位	消費量計	また、設備で消費して	ている燃料を「消費量 ないボイラ(給湯・暖房・原 含みません	こチェックしてくださし けの内数として記入して 房・殺菌用等の蒸気・温水を勢 ション 生産工程用	てください 発生するのみのボイラ)は含みません ボノニ 排熱を利用しないディーゼル	,	冷水 ※水道水は対象外	GJ								
都市ガス	∓ m³		(汽力発電)		737工座工程///	ガスタービン等発電設備						W 7X=	 周ボイラ・生産工程用ボイラ:燃料を			デノラかで声控発生	同见 5 数层
LPガス (LPG、プロパンガス)	トン						_					*□	BHMイフ・生産工程用がイフ・	ジェネレ ー ションか した熱量、蒸気の変	ら直接発生・回収 換によって発生・	した熱量 回収した温水の熱量	
灯油	キロリットル							具体的に			•		אליינדינו ומשאא לתנעו מתאש נאונוווי)	RX(/皿/バセルエッ・			
A重油	キロリットル)		蒸気・温水・冷水	等の「合計」欄の値を把握してい	かない場合はチェ	ックしてくださ	EUI	
B·C重油	キロリットル							例:熱媒油 清	請押工場 €0.)排款							
								B5. 回答の	範囲	〕~⑧まですべ	て記入してく	ださい					
ガソリン	リットル							□ 「B1. 購入電力」~「B4. 熱源」で記入した値等には、「調査対象事業所」以外の事業所を含めていますかいずれかにチェックしてください								まい [いいえ
軽油 (燃料名記入)	キロリットル(単位記入)			回答に含めた『調査対象事業所』以外の事業所名等を下欄に記								 等を下欄に記入	′ L 、してください	2~	®について		
上	() ()							企業名 事業所名 所在地 または 回答に含む							こ含む事業所の調査ID		
以 外 の 燃料								(例) 株式会社○○ △△営業			△△営業所	営業所 東京都千代田区霞が関10-11-12					
料																	
車両用燃料につ	いて		記入が必要な車両	i 田(紫料)													
燃料消費量には、	車両用(右記①~		記入が必要な事件 手・空港等の構内のみで														
→ 消費した燃料を含 主に一般道路を表		/とどり ②小型特殊車 (社用)、 ③大型特殊車	耳(フォークリフト、農 車(ブルドーザー等)	讲用ハンドトラクター	3/ を含	①~④以外の車両用燃料めて記入した場合は											
事業用(タクシー 消費量は含めない		·等)の 4一般の輸送 (クレーン!	くに従事しない特種用途 車、救急車、霊柩車、道路(車用 作業車、教習車等)		ックしてください		②『調査対 ののでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	象事業所』 <mark>『</mark> があります	またはB5①で言 すか。いずれかり	記入した事業所 にチェックして	がには、商品・製品 こください	品・試作品の製造部門または			まい [いいえ
								②『調査対	象事業所』を	またはB5①で訂	己入した事業所	が管理している	屋外の作業現場や無人の施設	等での		まい 「	いいえ
自家発電設備を所有	すまたは管理してい マレスください。(*	ますか	,	—	はい	いいえ→ B4へ						ックしてください					
稼働状況(○で囲む)					(③の設問で「いいえ」を選択した場合は④も「いいえ」を選択してください。) 「B1.購入電力」~「B4.熱源」で記入した値等には、「調査対象事業所」またはB5①で記入した事業所が 管理している <mark>屋外の作業現場や無人の施設</mark> 等でのエネルギー消費量を含めていますか いずれかにチェックしてください								いいえ				
所有または管理している自家発電設備のみ、 ② 稼働状況を選択し、発電量を記入してください 名 : 非常用(定期点検のみ、または1年に一度も稼働なし) 第億状況を選択し、発電量計 3 : 非常用(定期点検のみ、または1年に一度も稼働なし) 単位 3 : 非常用(定期点検のみ、または1年に一度も稼働なし) 以外への販売・払出量			新』 量									いいえ					
	ボイラ発電 (汽力発電) 1 · 2 · 3 · 4 干 kWh			びずれた 従業者数			7年3月末時		可いる e/0)								
コジェネレーション 排熱を利用しないディーゼル	. ガフカ_ ビン学発売		. 3 . 4	∓ kWh						ト等は、「1日8B							
排熱を利用しないティーセル 太陽光発電	パスメーロノ寺无电		· 3 · 4	+kWh	-			⑦ 延べ床面 ※小数		<令和 捨五入してくださ	7年3月末時	点の値>		m²		込みまたは消	
風力発電			· 3 · 4	∓kWh				。 売上高	Mex 10E3	100000	<令和6年	度の値>				かにチェックし	_
小水力発電			. 3 . 4	T kWh				8 営業収入			יים מוינו			百万円		費税込	消費税抜
その他の発電→具体的に()	1 · 2	. 3 . 4	一 卡Wh								IN F	-で記入終了です。ご協力あり)がとうござい	ました		

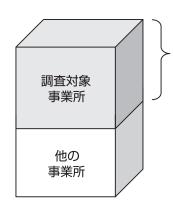
(2ページ/全4ページ) (3ページ/全4ページ)

[6] 調査対象事業所』

以上で記入終了です。ご協力ありがとうございました

調査対象と回答数値について

[月] 1ページ「A3.調査対象事業所」について回答してください(企業単位の調査ではありません)



調査対象事業所のエネルギー消費量(電力・燃料・熱など)を回答してください 原則として令和6年度(令和6年4月1日~令和7年3月31日)1年間の値を回答してください

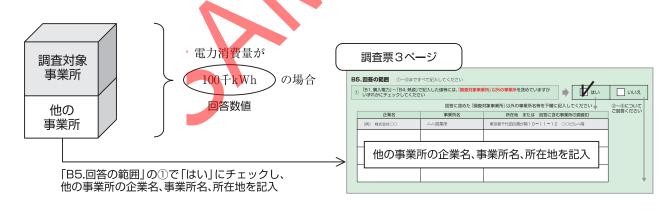
例外

調査対象事業所と他の事業所のエネルギー消費量を区別していない場合

◆延べ床面積または従業者数等の比率で按分した値を回答してください



◆延べ床面積または従業者数等の比率で按分した値を回答できない場合は、 調査対象事業所と他の事業所の合計の値を回答してください



省エネ法(エネルギーの使用の合理化及び非化石エネルギーへの転換等に関する法律)に基づく定期報告との違い

・記入する燃料種別、屋外等 (『調査対象事業所』 が管理する建設現場、無人施設、操業場所等) で使用するエネルギー、 熱供給会社から供給される熱については、省エネ法に基づく定期報告と記入内容が異なります。 詳細は、記入要領にて記入方法を確認してください

問い合わせ先: エネルギー消費統計調査事務局 電 話: 0120 - 716 - 637 (フリーダイヤル)

受付時間:月~金曜日(祝日除く) 9:00~18:00